



市制施行50周年を記念し、本市の名誉市民である宮崎駿氏(スタジオジブリ)に描いていただいた市のイメージキャラクターです。



ホームページ http://www.city.koganei.lg.jp/
モバイル(携帯電話)版 http://www.city.koganei.lg.jp/m/index.html

毎月1・15日発行

市税で築く明るいまち

市税の納付は、便利な口座振替をご利用ください。

主な内容

◆お知らせ

「こがねい仕事ネット」をリニューアル、固定資産税・都市計画税納税通知書を郵送、みんなであそぼうほいくえん ほか …3~7、12面

◆福祉のひろば

福祉タクシー助成、介護予防相談会、学習塾等受給料貸付金、友愛活動員を募集中 ほか …8面

◆健康ガイド

予防接種、子宮がん検診、むし歯予防教室、平成28年度保健衛生事業 …8・9面

◆催し

市民講座関東の名城を知る、第62回小金井の四季の観光写真コンクール作品募集 ほか…11・12面

平成28年度施政方針

2月22日に、平成28年第1回市議会定例会の冒頭、西岡真一郎市長が、平成28年度の施政方針演説を行いました。
その中で市長は、市民と行政の知恵と力を結集し、小金井の「宝」である市民の皆様と一緒に確かな未来を築くため、全力で市の舵取り役としての職責を果たす決意を表明しました。ここにその要旨をご紹介します。なお、全文は、企画政策課でご覧いただけるほか、市ホームページで公開しています。
問合先 企画政策課企画政策係(市役所本庁舎2階 ☎042-387-9800)



「誇りの持てる小金井、住み続けたいと願われる小金井、もっと市民力が結集された小金井」

1 はじめに

平成28年第1回市議会定例会の開会に当たり、将来の小金井を見据えて4年間市政運営をさせていただくに当たっての私の基本的な理念と平成28年度の市政運営方針につきまして、所信の一端を申し上げます。市民の皆様および市議会議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。
安定的な可燃ごみ処理体制の構築に向けて
まず、本市の最重要課題である可燃ごみの処理については、これまで築き上げてきた関係団体との信頼関係を継承すべく、市長就任直後より、最優先で取り組んでいるところです。長年にわたり、本市への可燃ごみ処理の支援にご理解とご協力をいただいている多摩地域や東京都などの全ての関係団体の皆様および施設周辺にお住まいの皆様から感謝を申し上げます。
また、昨年7月1日には、日野市、国分寺市と共に浅川清流環境組合を設立することができました。新可燃ごみ処理施設建設予定地である日野市クリーンセンター施設周辺にお住まいの皆様をはじめとした日野市民の皆様および関係者の皆様へ深く感謝を申し上げます。

併せて、多摩地域25市1町、40万人から排出される廃棄物の最終処分場の運営について、多大なるご理解とご協力をいただいている日の出町の皆様に心より感謝を申し上げます。
平成28年度は、市民と行政が共に行動してまいります。その成果は、

着実に実を結んでいるものと考えます。しかし、本市の危機的な財政状況を改善するためには、新たな歳入の確保に努めながら硬直化した歳出構造を改善し、初心に立ち返って財政改革を断行しなければなりません。基礎的自治体の使命は、住民福祉の向上であることを忘れず、「市民一人ひとりが大切にされ、真の幸せを実感できるまちづくり」の実現に向け、真の行政改革を実施することが必要です。
市民の皆様および市議会議員各位、職員とともに、これまでの取り組みを礎に、絆を一層強固なものとしつつ、市民幸福度ナンバーワンを目指し、取り組みを進めてまいりたいと思っております。

第3に、「公共施設全体の将来ビジョンの策定と庁舎問題の解決」に取り組みます。小金井の未来のため、長期的な視点に立ち、公共施設の更新、統廃合、長寿命化等を計画的に行っていく必要があります。そのための第一歩として、公共施設等の最適な配置等に関する今後の方向性を示す「公共施設等総合管理計画」について、庁内での検討はもとより、アンケート調査やワークショップの開催などによる市民参加を経るとともに、市議会議員各位とも議論を積み上げ、しっかりと整えてまいりたいと考えています。
庁舎問題の解決に当たりましては、選挙活動の中で公共施設複合化の一例をお示ししてきたところですが、その実現性や課題等について、庁内での検証を進めているところです。検証の進捗について市議会に適宜お示しすることをお約束するとともに、市民の皆様との対話にも臨むことが

できるよう、しっかりと準備を進めてまいります。新庁舎建設は長きにわたる市政の課題であり、市民検討委員会の皆様の熱心なご議論をはじめ、市民アンケート、市民フォーラムやパブリックコメントにおいてお寄せいただいた市民の皆様のご意見をしっかりと受け止めていくことも重要なと考えています。ついでに、新庁舎建設基本構想、基本計画に示しております新庁舎の建設場所、基本理念等を引き継ぎつつ、何よりも市民の役に立つ所としての市役所の実現をめざしてまいります。
第4に、「駅周辺のまちづくりの推進」に取り組みます。駅周辺整備については、これまでの長きにわたる周辺住民や関係者の方のご理解とご協力のもと、大きな進展が図られています。私は市民の利益と利便性、市の将来を考え、将来世代に残せるまちを完成させるため、駅周辺のまちづくりを着実に推進してまいります。
今後は、ただいま申し上げたことを実現するため、継承すべきこと、見直すべきこと、新たに取組むべきことをしっかりと見極め、全ての職員が一丸となって、新しい自治体経営に挑んでまいりたいと思っております。

2 平成28年度市政運営基本方針とその施策

可燃ごみの処理について
まず、本市の最重要課題である可燃ごみの処理については、冒頭でも申し上げた浅川清流環境組合において、全国でもトップクラスの厳しい排ガス基準を採用した新可燃ごみ処理施設の平成31年度中の稼働をめざして事業を進めて

いるところであり、改めて日野市内において可燃ごみ処理を行っていただくということをお約束し、しっかりと認識しなければなりません。現在も、日野市では、地元の皆様へ丁寧なご説明を重ねている状況であるとお聞きしております。本市としては、与えられた責任を誠実に果たすべく全力を尽くしてまいります。
市民の皆様には、新可燃ごみ処理施設建設予定地である日野市クリーンセンター施設周辺にお住まいの皆様をはじめとした日野市民の皆様および関係者の皆様へ感謝の気持ちを伝えることのないよう、さらなるごみの減量・資源化の推進へのご理解・ご協力を切にお願い申し上げます。
さらに忘れてはならないことは、新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、その処理を多摩地域の各団体にお願ひし、引き続きご支援をいただかなければならないということです。平成27年度における可燃ごみの処理につきましては、稲城市、狛江市、府中市および国立市で構成される多摩川衛生組合を始め、国分寺市、昭島市、さらに、青梅市、福生市、羽村市および瑞穂町で構成される西多摩衛生組合にもご支援をいただき、市内で発生する可燃ごみの全量が処理できる見通しとなっております。平成28年度についても、本市から発生する可燃ごみの全量のご支援をいただけるよう全力で取り組んでまいります。市民の皆様には、ご支援をいただく各施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へ感謝することにも、ご負担を軽減するため、より一層、ごみの減量・

2面へ続く